



令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果より

―燕市の体力・運動習慣―



運動能力に関する調査(県・全国平均との比較)

〈 実技合計点について 〉

- ・小学校の男子は、県を下回り、全国を上回った。
- ・小学校の女子は、県を下回り、全国を上回った。
- ・中学校の男子は、県・全国を上回った。
- ・中学校の女子は、県と同じ、全国を上回った。

【実技合計点】

	小5男子	小5女子
R6 燕市	54.5	56.7
県	54.8	57.0
全国	52.5	53.9
	中2男子	中2女子
R6 燕市	44.8	49.5
県	44.1	49.5
全国	41.9	47.4

〈 各種目について 〉

- ・小学校男子の県・全国ともに上回った種目は、握力・長座体前屈・反復横とびの3種目であった。
- ・小学校女子の県・全国ともに上回った種目は、握力・長座体前屈・反復横とびの3種目であった。
- ・中学校男子の県・全国ともに上回った種目は、握力・上体起こし・長座体前屈・20mシャトルラン・立ち幅とび・ハンドボール投げの6種目であった。
- ・中学校女子の県・全国ともに上回った種目は、握力・上体起こし・長座体前屈・20mシャトルラン・立ち幅とびの5種目であった。

運動習慣等に関する調査

- ・「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることが好き」の調査項目については、中学校男子が全国と同じで中学校女子が県を上回ったが、あとは県・全国を下回った。
- ・「1週間の総運動時間」の調査項目については、小学校の男女が県・全国を下回り、中学校の男女が県・全国を上回った。
- ・「体育、保健体育の授業は楽しい」の調査項目については、小学校男子が県・全国を上回り、あとは県・全国を下回った。

今後の取組

- 体力・運動能力、運動習慣などの改善に向けて、課題とその改善に向けたポイントを示すことにより、各学校において、目標と指導計画を見直し、体力向上や健康の保持増進ができるよう努めます。
- 体育の授業等において、ICT機器の効果的な活用が図られるよう、指導助言します。
- 保護者や地域との連携(学校保健委員会の活用等)及びこども手帳の取組等、他課との連携を図っていきます。